

わかものワークショップ 第2回 開催報告

市内在住・在学・在勤の若者が集まり、豊川市のプロモーションを考える「わかものワークショップ」
今回は、とよかわ広報大使である小林拓一郎さんをゲストに、
市民投票に向けた「ブランドメッセージ案」をつくりました！

○ 開催概要

テーマ：「豊川を発信する方法を考える」

日時：令和7年8月3日（日）13：30～17：00

会場：ぎょぎょランド

参加者：19名（高校生～社会人）



赤塚山公園
岩村園長のご挨拶
公園の見どころと
地域での役割について
お話されました。

○ ワークショップの内容

【1】とよかわ広報大使 小林拓一郎さんによるレクチャー

まずは、ゲストである 小林さんより、「言葉の伝え方」をテーマに魅力の見
つけ直し方や言葉の出し方、ブランドメッセージ案を考える際に意識すべきこ
とについてのレクチャーをしていただきました。「自分」を構成する言葉と、
その言葉たちが思わぬところでつながってくることなど、小林さん自身のエピ
ソードに基づいたお話に、参加者は真剣なまなざしで聴講しました。



【2】ブランドメッセージ案の磨き上げ

第1回で参加者が出した豊川の魅力や特徴をもとに制作されたブランドメッセ
ージ検討材料を、小林さんのレクチャーの内容を参考にしながら磨き上げの作業を行
いました。「豊川市」の存在をアピールでき、かつ10年後にも愛着を持てるブラ
ンドメッセージを目指し、グループで話し合いながら案を練り上げました。



【3】ブランドメッセージ案のプレゼンテーション

ブランドメッセージ案の完成後、小林さんや市職員に向けてプレゼンテーショ
ンを行いました。計7グループから出たブランドメッセージ案には、参加者それ
ぞれの想いや熱意がこめられており、小林さんからは「みなさんの心からの言葉
を聞くことができた」というご講評をいただきました。



※今回出た案をもとに、3つ程度のブランドメッセージ案に絞り、市民投票を実施します！

市民投票で多く選ばれたフレーズが、今後10年間使われていく豊川市のブランドメッセージとなります。

【4】豊川市のプロモーションのための取組のアイデア出し

最後に、ワークショップ第3回の準備として、豊川市のシティプロモーションに関す
る取組についてアイデアを出し合いました。各グループからは個性豊かな提案が次々と
生まれ、次回のワークショップへの期待が高まります！



○ 次回ワークショップの開催概要

「わかものワークショップ 第3回」

日時：令和7年9月7日（日）13：30～17：00

会場：砥鹿神社

ゲスト：渡辺いっけいさん

★次回はシティプロモーションのための具体的な取組を
検討します！

